



令和8年 No.1

そだてて、たべて、あそんだよ

春にこあら組でオクラの苗を植えました。そら組の子どもたちにも手伝ってもらいながら、大切に水をあげてきたオクラが夏に大きく育ちました。収穫して触ってみると、オクラのチクチクにびっくりした様子でしたが、おやつの時間にだしてもらおうと、ぱくぱく食べていました。

オクラを使って、画用紙にスタンプングもしました。オクラでつけたスタンプの形を見て「あ！」と驚いたり、じっくり観察していたこあら組の子どもたちです。見たり触れたりしながら、食への興味が高まるように様々な関わり方をしています。



おくら
とれたよ

おおきく
なってね



すたんぷ、
ぺったん



いちご、おいしかったなぁ！

そら組では春にいちごを植えました。みんなで水やりをすると少しずつ大きくなり、実がついてくると色が変わっていく様子を観察しながら「しろから、あかくなった！」と発見し、友だちにも「いろかわってんで！」と教えてあげていたそら組の子どもたち。いちごをカラスに食べられないようにネットをかぶせたりしながら、大切に育ててきました。一粒ずつ実が大きくなっていくいちごを見て「もうすぐたべられるかな」と食べるのを楽しみにする姿もありました。

でも、一度にたくさんの実をつけるのが難しかったので、いちごを食べる順番はそら組の中でくじ引きをして決めました。自分の順番が来るのを「まだかなぁ」「つぎや！」と楽しみにしていた子どもたちです。

収穫したいちごは、おやつの時間に頂くとそら組の子どもたちからは「おいしい！」「もっとたべたい！」と大好評でした。

これからも食材を大切に育てる経験をしながら、自分で育てた食材を食べることが楽しみになるような活動を続けていきます。



みて！
いちごとれた

おっきい
いちご！



ずいきってなに??

保育所では様々な食材を知るために、普段あまり給食に出てこない野菜などを実際に観察しています。先日は「ずいき」を朝の時間に見てから、調理師さんがずいきを湯がいた汁に酢を入れて、色を変える実験をしてくれました。湯がき汁を見て「ぴんくいろになった」と色の変化を不思議そうにしたり「ぶどうのにおいがする」と湯がき汁を嗅いだりしていました。給食の時間にずいきを出してもらい食べてみると、ずいきのシャキシャキした食感に「おいしい！」とおかわりをする子や「にがてそうだけどひとくちだけたべてみようかな」と食べてみる姿もありました。様々な食材を知ることを楽しんでもらえればと思います。

これなにかな？

おいしい！

